

# 絵本の本棚

「絵本の本棚」は子どもたちに読み聞かせをしている方々（おうちの方や読み聞かせボランティアの方、学校の先生 など）に向けて、絵本選びの参考になればということで作成しているテーマ別リストです。



## 「ふしぎなおはなし」

森のおくのくらいどうくつ、だれも気づかない小さなとびら、つくえの引きだし、……のぞいてみてごらん！「ふしぎなせかい」へつづく道がきみのすぐそば、そのひらいた本の中に、あるかもしれないよ！



(凡例)

書名	著者名等	出版者	出版年月	請求記号
あらすじ	対象			

※ 対象区分（あかちゃんから／幼児から／小学生から）ごとに書名のアイウエオ順で掲載しています。  
※ 対象区分はおおよその目安となりますので参考としてください。



## あかちゃんから



### きんぎょが にげた

五味 太郎／作 福音館書店 1982.8 Z913.8/ジミ/

きんぎょがにげた、どこににげた？金魚鉢から逃げだした金魚を探して、カラフルでとびっきり楽しい絵本の世界へと誘われます。

幼児(0～5歳)

### ポケット

三浦 太郎／さく・え 童心社 2010.11 Z913.8/ミ/

小さいポケットからかわいい頭がのぞいている。ページをめくると、「ピヨ！」と、ひよこさんが出てきたよ。大きいポケット、2つのポケット…。次に出てくるのは？あかちゃんとお話しながら楽しめる絵本。

幼児(0～2歳)

### ふしぎなたまご (子どもがはじめてであう絵本)

ディック・ブルーナ／ぶん・え 石井 桃子／やく 福音館書店 1964.6 Z949.33/ブル/

緑の野原に真っ白いたまごが落ちていました。いったい誰のたまごでしょう。めんどり、おんどり、ねこ、いぬまでもが「わたしのです」と言いますが…。

幼児(0～2歳)



## 幼児から



### あしによきによきによき (えほんのぼうけん)

深見 春夫／作・絵 岩崎書店 2015.8 Z913.8/カ/

ポコおじさんは、庭に落ちてきた大きな豆を煮て食べました。「なんておいしい豆なんだろう!」ところが食べおわると、左の足が大きくなって、によきによきのびはじめ…。見返しに奥付あり。

幼児(0~5歳)

### 編みものばあさん

ウーリー・オルレブ／作 オーラ・エイタン／絵 もたい なつう／訳 径書房  
1997.11 Z989.83/カ/

ちいさな町に編みぼうを入れたかばんをもったおばあさんがやって来た。住む家の見つからないおばあさんは、ベッドからテーブル、家まで毛糸で編みだした。そして最後に笑って遊ぶ二人の子どもを編んで学校に連れて行くと…。

幼児(0~5歳), 小初

### うまそうだな、ねこ

松山 美砂子／[作] 架空社 2003.4 Z913.8/マ/

野原の池に住むさかな。さかなは毎晩眠れない。だって、いじわるなねこが池に来ては歌うのです。「うまそうなさかな おれがいつか食べるさかな」ねこが大嫌いなさかなは、ある夜、陸に上がって…。

幼児(0~5歳), 小初

### おいしいのぼうけん (絵本ぼくたちこどもだ)

ふるた たるひ／さく たばた せいいち／さく 童心社 1974.11 Z913.8/カ/

さくらほいくえんにはこわいものが二つあります。ひとつはおいしいで、もうひとつはねずみばあさんです。ある日、いたずらをやめなかったさとしとあきは…。

幼児(0~5歳)

### おどる12人のおひめさま

グリム／[原作] エロール・ル・カイン／え やがわ すみこ／やく ほるぷ出版  
1980.2 Z943.6/カ/

12人の美しいお姫さまのくつが、朝になるといつもぼろぼろになっているのを不思議に思った王様が、この謎を3日以内に解いた者に国をつがせるとおふれをだします。そして一人の貧しい兵士が名のり出しました。

幼児(3~5歳)



### おふろだいすき (日本傑作絵本シリーズ)

松岡 享子／作 林 明子／絵 福音館書店 1982.4 Z913.8/マ/

ぼく、おふろ大好き。あひるのプッカをつれてはいると、おふろの底からかめやペンギン、オットセイやくじらまで登場して…。

幼児(0~5歳), 小初

## かいじゅうたちのいるところ

モーリス・センダック／さく じんぐう てるお／やく 富山房 1975.12 Z933/ㄉ/

ある晩、マックスはおおかみのぬいぐるみを着ると、いたずらをはじめておおあばれ。とうとう寝室にほうりこまれた。すると、寝室にによきりによきりと木がはえだして…。

幼児(0～5歳)



## ききみみずきん (日本むかしばなし)

いもとようこ／文・絵 金の星社 2010.11 Z913.8/ㄱ/

畏にかかったこぎつねを助けたお礼に、木や動物の声がわかる不思議なずきんをもらった働き者のおじいさん。カラスの会話を聞いて、お城のお姫様の病気を治すには閉じ込められたへびを救えばよいとわかり…。

幼児(0～5歳)

## じごくのそうべえ (童心社の絵本)

たじま ゆきひこ／作 童心社 1978.5 Z913.8/ㄱ/

軽業師のそうべえ、歯ぬき師のしかい、医者のおちくあん、山伏のふっかいは三途の川を渡る。えんま大王のお裁きで地獄行きが決まり、恐ろしい“じんどんき”に食べられそうになるが…。

幼児(0～5歳)

## そらいろのたね (こどものとも傑作集)

なかがわりえこ／文 おおむら ゆりこ／絵 福音館書店 1979.5 Z913.8/ㄱ/

ゆうじが自分の模型飛行機ととりかえた空色のたねをまくと、空色の家がはえてきました。

幼児(0～5歳), 小初



## 旅するベッド

ジョン・バーニンガム／作 長田 弘／訳 ほるぷ出版 2003.1 Z933.7/ㄱ/

ジョージーの新しいベッドは、小さな古いベッド。そのおんぼろベッドには「このベッドがあれば、どこへでも旅ができます」と書いてあった。ジョージーがお祈りの文句を唱えると…。子どもの夢みる力を羽ばたかせる愉快な絵本。

幼児(0～5歳), 小初

## つきよのぼうけん

エドワード・アーディゾーニ／絵 エインゲルダ・アーディゾーニ／文 なかがわ ちひろ／訳 徳間書店 2004.9 Z933.7/ㄱ/

ある日、ごみばこに捨てられてしまったおもちゃの人形たち。お月様に見守られながら、新しいおうちをさがして旅に出ますが…。おもちゃの気持ちがわかる子どもたちに贈る絵本。

幼児(0～5歳)

## 花さき山 (ものがたり絵本)

斎藤 隆介／作 滝 平二郎／絵 岩崎書店 1969.12 Z913.8/ㄱ/

山菜をとりにいき、山姥に出会ったあや。山姥はあやに、人のことを思う優しい気持ちやせつない気持ちが、花さき山に花を咲かせるのだと語りかけるのでした…。黒と花の色彩が印象的な名作絵本。

幼児(3～5歳)

## ひみつのひきだしあけた? (PHPにこにこえほん)

あまん きみこ／さく やまわき ゆりこ／え PHP研究所 1996.2 Z913.8/ㄱ/

押入れのすみっこから、さくら色の毛糸玉がころりと出てきたよ。ベレー帽を編もうと、チイばあちゃん、かぎばりを探し始めますが…。引っぱると、するすると奥から奥から出てくる不思議な引き出しのおはなし。

幼児(0～5歳)

## ふしぎなカサやさん (新しいえほん)

みやにし たつや／作絵 金の星社 2016.7 Z913.8/ミヤ/

森の中にあるふしぎなカサやさん。「カサを開いてごらん」とタヌキのおじさんに言われて、フタくんがカサを開くと、空から降ってきたのは雨じゃなくて…。「ふしぎなおみせやさん」シリーズ、第3弾。

幼児(0～5歳)

## ふとんやまトンネル (絵本・ちいさななかまたち)

那須 正幹／作 長野 ヒデ子／絵 童心社 1994.12 Z913.8/ナ/

ケンちゃんはふとんにもぐるのが大好き。もぐってもぐって、ふとん山トンネルができた。トンネルの入り口から何が見えるかな。「しっぽをはさまれた子ねずみ」収録の同名作品を絵本化。ほのぼのとして楽しい絵本。

幼児(0～5歳)



## へんしんトンネル (新しいえほん)

あきやま ただし／作・絵 金の星社 2002.9 Z913.8/ア/

「へんしんトンネル」という不思議なトンネルに入ると、何でも変身してしまいます。カップが「かばかば」と言いながら入ると、ぱかぱかと馬になって出てきました。言葉遊びの絵本。

幼児(0～5歳)

## まあちゃんのながいかみ (こどものとも絵本)

たかどの ほうこ／さく 福音館書店 2008.4 Z913.8/タ/

まあちゃんの髪は今、おかつぱ。でも、「もっと、ずっと伸ばすんだから」と、まあちゃんがいいました。その長いことといたら…。女の子たち3人の会話の中の空想の世界を描いた、楽しい絵本。

幼児(0～5歳), 小初

## めっきらもっきらどおんどん (こどものとも傑作集)

長谷川 摂子／作 ふりや なな／画 福音館書店 1990.3 Z913.8/ハ/

遊ぶ友達が誰もいないかたは、大声で歌を歌った。すると、風に乗って奇妙な声が聞こえてきた。「よおよお、ええうたええうた」声が聞こえてきた穴をのぞきこむとひゅうっとあなに吸い込まれて…。

幼児(0～5歳), 小初

## もりのおくのおちゃかいへ

みやこし あきこ／著 偕成社 2010.11 Z913.8/ミヤ/

おばあちゃんの家ケーキを届けに行く途中で、キッコちゃんがまよいこんだ不思議な館。そこでは、おめかしした動物たちがすてきなお茶会を開いていて…。

幼児(3～5歳)

## りんこちゃんのへんしん

はやま めぐみ／作・絵 絵本塾出版 2015.5 Z913.8/ハ/

「ぼくはトラだぞ、ガオー」「じゃあ、ぼくライオン」「わたしネコちゃん」…。みんなおもいおもいに変身していきます。果たして、りんこちゃんは何に何に変身したのでしょうか?

幼児(3～5歳), 小初

## るすばん

さとうわきこ／さく 福音館書店 1995.4 YZ913.8/サ/

買い物にいっしょに行きたかったのに、るすばんをたのまれ、置いていかれた「あたし」。なんだか、うちの中はしんとしているし、おばけがでたらどうしよう。「あたし」がおばけの用心にしたことは…。子どもの空想が楽しい。

幼児(0～5歳)

## わたしのワンピース

にしまき かやこ／えとぶん こぐま社 1969.12 Z913.8/ニ/

うさぎさんがワンピースをつくりました。それを着てお花畑をさんぼすると、ワンピースが花模様…。次々とワンピースの柄が変わります。

幼児(0～5歳)



## 小学生から

### おいしいおかゆ (おはなしのたからばこ)

グリム／[原作] 富安 陽子／文 尾崎 幸／絵 フェリシモ 2010.1 Z943.6/グリ/

どんなごちそうにもかなわない、おいしいおかゆの不思議なお話。人気作家の語り口と新進画家のフレッシュな銅版画の魅力があふれる、読み聞かせにもぴったりのグリム童話の絵本。

小中, 小上

### たったひとつのねがいごと

バーバラ・マクリントック／作 福本 友美子／訳 ほるぷ出版 2011.11 Z933.7/マ/

ある日、モリーが市場へ買い物に行くと、不思議なおばあさんと出会いました。今晚、モリーは、ひとつだけ願いが叶う魔法の魚の骨を手にするというのですが…。英国の作家ディケンズのお話をもとに描いた、心あたたまる絵本。

小初

### ふしぎなおたまじゃくし

スティープン・ケログ／さく すずき まさこ／やく 錨といるか社 2001.2 Z933/加/

ルイスのたんじょうびに、おじさんからプレゼントが届いた。なんと、びんに入ったおたまじゃくし! ルイスが、アルフォンスと名づけて大切に育てると、アルフォンスはどんどん大きくなって…。ほるぷ出版1980年刊の再刊。

小初

### ふでばこのなかのキルル

松成 真理子／著 白泉社 2010.9 Z913.8/マ/

ある日、おじいちゃんの筆箱の中から現われた、へんてこな生き物・キルル。ぼくとキルルの楽しい日々は永遠だと思ってたけど…。小さな龍キルルと少年の、あたたかくてやさしい物語。

小初

### りゅうのめのなみだ

はまだ ひろすけ／文 いわさき ちひろ／え 偕成社 1965.11 YZ913.8/ワ/

人々にきらわられていた竜に同情したこどもが、山の谷間に竜をたずねていきました。竜はこどもと話をし、深いあわれみに心をうたれ、流した涙は川となり……。

小, 中



山形県立図書館 経営課調査相談担当  
〒990-0041 山形市緑町1-2-36  
電話 (023) 631-2523 (代)  
URL <http://www.lib.pref.yamagata.jp/>